

令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日

施設状況

施設名称	市民交流プラザ及びコスモスホール	所管課	協働推進課
指定管理者名	毎日興業株式会社	施設分類	市民文化系施設（集会施設）
指定期間	令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	平成24年4月1日	指定回数	市民交流プラザ4回、コスモスホール4回
施設設置目的	《市民交流プラザ》市民の幅広い活動と人とのふれあいや世代間の交流などの様々な市民交流活動を通じて、活力ある地域社会づくりを進めることを目的とする。 《コスモスホール》市民の文化活動及び余暇活動その他の市民活動の促進を図り、市民福祉の増進に寄与することを目的とする。		
施設概要	【開設】《市民交流プラザ》平成12年5月、《コスモスホール》平成11年7月 【敷地面積・延床面積】《市民交流プラザ》5,714.32㎡・1,839.20㎡、《コスモスホール》495.00㎡・252.88㎡ 【主な施設】《市民交流プラザ》多目的ホール・展示ルーム・会議室・音楽練習室・軽体操室ほか、《コスモスホール》多目的ホール		
管理運営の基本方針	地域コミュニティの増進を図るため、市民に対しより開かれた身近な施設となるような運営を行い、集客力の向上を図る。また、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。		
指定管理者の主な業務	(1)市民交流プラザの管理・運営に関すること (2)コスモスホールの管理・運営に関すること (3)その他施設の管理に関すること (4)自主事業に関すること		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
4：要求水準を上回っている場合
3：要求水準を満たしている場合
2：要求水準を下回っている場合
1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	指定管理者として4期目の1年目である。引き続き、市民交流プラザ及びコスモスホールの知名度の向上を目的とした、イベント開催や自主事業教室の拡充を図り、稼働率の向上及び、来館入場者数の増加に努めている。	3
区分	具体的な取組の状況・実績	
市民交流活動の推進	・自主事業として、教室や講習会を全52件(前年+1件)実施し、年間合計1,081回(前年-26回)を開講、延べ10,036人(前年+224人)が参加した。令和6年度は、着物着付け教室（袋帯）や子どもアート教室といった単発教室を新たに開講した。 ・利用者目線に立ち、すでに開講している講座についても、何を行うか分かりやすい講座名へ変更した。 ・「フクトピアチャリティフェスタ」や「はーとふるコンサート」を開催し、市民交流活動の推進を図った。 ・ロビーに自主事業関連スペースを設置し、チラシやパンフレットを来場者の目に留まるように工夫した。 ・コミュニティ施設で行う自主事業の付加価値を十分に理解した講座を計画している。	
地域社会の活性化	市内在住者の雇用及び市内事業者の活用、市内事業者からの物品調達など優先的に活用しよう心がけている。新規講座の立ち上げの際には、ふじみ野市で活動実績のある講師を公募し、地域の人材を活用している。令和6年度は、ふじみ野市に事業所を置く日本無線株式会社に協力していただき、イベントを開催するなど、地域連携及び地域貢献を行っている。	
市民福祉の増進	自動販売機及び市民交流プラザで販売しているふじみグッズの売り上げの一部を彩の国コミュニティ協議会及び子ども食堂応援寄付金として、寄付を行っている。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	自己資本比率54.6%で良好。キャッシュフローも問題なし。令和6年3月期も前期同様に売上高、利益ともに順調に推移。特に問題はなし。総じて、前期と同様に、内容は良好。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

施設利用状況		利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
		市民交流プラザ年間利用人数	90,000 人	79,505 人	117.4%	88.3%	3
		コスモスホール年間利用人数	10,000 人	7,386 人	82.1%	73.9%	
		(特記事項) ・市民交流プラザ対前年比 利用人数(67,958人→79,505人)、利用件数(4,215件→4,211件)、稼働率(50.4%→49.6%) ・コスモスホール対前年比 利用人数(8,991人→7,386人)、利用件数(505件→524件)、稼働率(50.2%→49.9%)					
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由			
	市指定事業	なし		追加事業	なし		
				未実施事業	なし		
自主事業	★定期教室 ネイティブ英会話、スペイン語講座、大人の為のアート教室、太極拳教室、ピラティス教室、整体・ヨガ教室、筋膜リリース教室、チベットヨガ教室、足ほぐし健康教室、空手教室、健康体操教室、のどを鍛えてアンチエイジング声活講座、唱歌と童謡を歌おう会、デザイン書道教室、歌って鳴らして健康音楽教室 ★不定期講座 シルバーアクセサリー教室、着物着付け教室、写経入門教室、エッグアート教室、ゆかた着付け教室、アイデア工作教室、マトリョーシカ絵付け体験教室、セラミックペインティング教室、夏の子供工作教室、ワークショップ、お試し講座、食品販売 ★イベント はーとふるコンサート		★未実施教室 子ども臨床美術講座…開催の折り合いつかず。 ★追加教室 クリスマスジェルキャンドル、フクトピアチャリティフェスタ				
利用サービス向上の取組	サービス向上のため、ご利用時にアンケートの記入を依頼、入り口付近にアンケートと回収ボックスを設置し、誰でもいつでも意見を投函できるようにした。アンケートの集計結果は、スタッフ全員で共有し、すぐに反映できるものは直ちに対応した他、エントランスに意見に対する回答を掲示した。						

4 利用者評価

区分	内容		評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法	お客様アンケートの実施	3
	(2) 調査、会議等の内容	毎月80件を目標に、ご利用団体や講座参加者にお声掛けして、利用者アンケートを記入していただいた。	
	(3) 調査、会議等の結果	令和6年度はアンケート総数963件を集計し、対応できるものは直ちに対応するなど運営に反映させている。	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価	施設の使い易さ：良い評価82.4% 普通の評価17.3% 悪い評価0.3% 館内外美観：良い評価88.6% 普通の評価11.0% 悪い評価0.4% スタッフ対応：良い評価91.1% 普通の評価8.9% 悪い評価0.0% 近隣施設比較：良い評価82.4% 普通の評価17.3% 悪い評価0.3%	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項	【設備に関する意見】 展示ルームの展示パネルが色褪せている。多目的ホールのクッションフロアを張り替えて欲しい。エレベーターが狭い。 【運用に関する意見】 より幅広い自主事業を開催して欲しい。 【利用方法に関する意見】 利用許可書と領収書を別にして欲しい。 【予約に関する意見】 公共施設予約システムについて改良して欲しい。 【駐車場に関する意見】 駐車場に止められないときがある。 《対応措置》 簡易な要望であれば、その場で対応。すぐに対応が難しいものについては、スタッフ間で共有し対応措置を検討した。必要に応じて市へ報告し改善を図った。	

5 事業収支

(単位：円)

	指定管理者収支 (令和6年度)				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和6年度決算		令和5年度決算 (前年度)			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
①指定管理 業務事業収支	収入	利用料金	8,170,000	利用料金	6,905,790	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0
		事業収入	0	事業収入	0		行政財産使用料	174,576	行政財産使用料	165,725
		指定管理料	52,316,000	指定管理料	52,316,000		国庫支出金	0	国庫支出金	0
		雑入	3,550,000	雑入	2,525,822		県支出金	0	県支出金	0
		自主事業からの充当	2,655,000	自主事業からの充当	4,067,235		その他	76	その他	69
		計	66,691,000	計	65,814,847		計	174,652	計	165,794
	支出	人件費	28,689,000	人件費	28,058,868	歳出	修繕料	0	修繕料	8,742,647
		消耗品費	909,000	消耗品費	1,133,044		保険料	95,175	保険料	91,640
		光熱水費	20,595,000	光熱水費	15,053,057		指定管理料	52,316,000	指定管理料	44,093,575
		委託料	8,727,000	委託料	6,059,889		業務委託料	5,078,700	業務委託料	3,201,000
		賃借料	3,702,000	賃借料	3,653,304		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	0
		通信費	947,000	通信費	962,839		備品購入費	116,721	手数料	88,000
		保険料	162,000	保険料	147,622				工事費	190,346,200
		修繕費	1,240,000	修繕費	1,154,425				備品購入費	1,375,000
		事業費 (市指定事業)	0	事業費 (市指定事業)	0					
		公租公課	220,000	公租公課	1,174					
		一般管理費 (本社経費等)	1,500,000	一般管理費 (本社経費等)	1,601,800					
		計	66,691,000	計	57,826,022		計	57,606,596	計	247,938,062
収支	0		7,988,825		差引	△ 57,431,944		△ 247,772,268		
②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出	0	支出	0					
③最終収支 (①-②)	収支	0		7,988,825						
●自主事業収支	自主事業収支	収入	10,422,800	収入	10,003,686					
		支出	7,767,250	支出	5,936,451					
		自主事業収支	2,655,550	自主事業収支	4,067,235					
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】							48.5%		
	事業収支における経営分析			計画額に対して、利用料金収入84.53%と低調に推移したが、自主事業の収益が計画額より大幅に増加したことにより、7,988千円の利益を確保。自主事業だけでなく、光熱水費等も計画額に対して低く推移したことも利益が大幅に確保できた要因である。委託費の計画額との乖離の要因は、シルバー人材センターへ委託していた清掃について、自社で実施したことによるもの。						
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由			一般管理費の内訳は、旅費交通費・支払時の振込手数料・宣伝広告費等であるため、計画額との多少のずれが生じる。						

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか	適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか		
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか	適	
	配置実績 施設責任者として館長と副館長がそれぞれ1人ずつ配置されている。設備員1人、受付スタッフ3人、市民交流プラザ及びコスモスホールの清掃スタッフが6人、警備スタッフが1人の配置である。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	適	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	適	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	適	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
その他	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	適	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
特記事項	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか	適	

7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 A：とても優れている／B：優れている／C：適正である／D：努力が必要である／E：改善が必要である

評価項目		評価	総合評価		市民文化系施設（集会施設）
総合評価	施設の設置目的の達成	3	C		
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	3			
	利用者評価	3			
	事業収支	4			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			
	評価理由	<p>令和6年度は、自主事業での収入が大幅に増加し、利益確保ができたことから、指定管理者の事業収支を評価した。また、毎日興業株式会社の強みである幅広い自主事業を展開することで、当施設の知名度向上に繋がっている他、施設内の空き部屋を利用している点について、施設の有効活用を評価した。本年度は、令和6年度から令和10年度までの指定管理期間の1年目であり、提案事項に則り、安心安全な施設運営を実施した。令和7年度以降についても、引き続き当施設の管理運営を行うことになるが、より一層の創意工夫した施設の管理運営を期待する。</p>			
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項	実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項		
	<ul style="list-style-type: none"> ①安心安全な施設の管理運営を行う。 ②稼働率向上に繋がるイベントや教室を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①実施できている。 ②施設全体の稼働率は低下したが、引き続き魅力的な自主事業の開催を期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①安心安全な施設の管理運営を行う。 ②若者向けのイベントや講座を開催する。 		

指定管理者自己評価	
<p>(1) 評価期間の取組に対する評価</p> <p>①サービス向上に向けての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案事項の音楽練習室の音響機器の更新及びWi-Fi設備の拡充を実施した。 ・フクトピア全館女子トイレ及び多目的トイレに「水の音センサー」を設置した。 ・は一とふるコンサートを実施した際、野菜販売やキッチンカーを取り入れた。 <p>②業務の効率化に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の記録用書類のデータ入力効率化を図った。 ・受付台帳を見直し、新公共施設予約システムに合ったものを再度作成した。 ・本社経理と公共施設予約システム変更に伴うクレジット決済などの入金事務処理を実施した。 ・公共施設予約システムの更新に伴い、受付業務の勉強会を随時実施した。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、感染症対策を実施した。 <p>(2) 管理業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設との差別化が図れない。 ・新規利用者の確保が難しい。 ・経年劣化に伴う修繕の増加が懸念される。 <p>(3) 次年度以降の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流のできる講座を開拓する。 ・自主事業の充実を図る。 ・市民の皆さんに市民交流プラザ及びコスモスホールは楽しい場所と思っていただけるよう、いろいろな講座やイベントを取り入れる。 	